4　分割又はシフトによる効果制御のマスクパターンは、別図第一号のマスクパターン生成の出力とし、分割又はシフトの数に応じ次のとおりとする。

分割又はシフトの数	マスクパターン							
	最上位ビット							最下位ビット
分割及びシフトなし	0	0	0	0	0	0	0	0
１シフト	0	0	0	0	0	0	0	1
３シフト	0	0	0	0	0	0	1	1
７シフト	0	0	0	0	0	1	1	1
15シフト	0	0	0	0	1	1	1	1
31シフト	0	0	0	1	1	1	1	1
63シフト	0	0	1	1	1	1	1	1
127シフト	0	1	1	1	1	1	1	1
全面シフト	1	1	1	1	1	1	1	1
128分割	1	1	1	1	1	1	1	0
64分割	1	1	1	1	1	1	0	0
32分割	1	1	1	1	1	0	0	0
16分割	1	1	1	1	0	0	0	0
８分割	1	1	1	0	0	0	0	0
４分割	1	1	0	0	0	0	0	0
２分割	1	0	0	0	0	0	0	0

別表第二号　転移順の指定方法

	手順	転移順の指定方法
初期設定	1	表Ｂを第０要素から第63要素までの64の要素をもつ表とし、表Ｃを第１要素から第525要素までの525の要素をもつ表として定義する。 A_{22}は、０から63までの任意の整数とする。
第１フィールドの転移順の指定	2	ｉ＝23，24，…，86について手順３を繰り返し行い、手順４に進む。
	3	A_i＝（A_{i-1}＋１）mod 64とし、表Ｂの第A_i要素にｉの値を書き込む。
	4	ｉ＝87，88，…，263について手順５を繰り返し行い、手順６に進む。
	5	A_i＝（A_{i-1}＋R_i＋１）mod 64とし、表Ｃの第（表Ｂの第A_i要素の値）要素に（ｉ－64）の値を書き込み、表Ｂの第A_i要素にｉの値を書き込む。
	6	ｉ＝264，265，…，326について手順７を繰り返し行い、手順８に進む。
	7	A_i＝（A_{i-1}＋１）mod 64とし、表Ｃの第（表Ｂの第A_i要素の値）要素に（ｉ－64）の値を書き込む。
	8	原画像の第１走査線から第22走査線までを順に送出し、手順９に進む。
	9	表Ｃの第22要素から第262要素までの値を走査線番号とする原画像の走査線を順に送出し、第２フィールドの転送順の指定に進む。
第２フィールドの転移順の指定	10	ｉ＝286，287，…，349について手順11を繰り返し行い、手順12に進む。
	11	A_i＝（A_{i-1}＋１）mod 64とし、表Ｂの第A_i要素にｉの値を書き込む。
	12	ｉ＝350，351，…，526について手順13を繰り返し行い、手順14に進む。
	13	A_i＝（A_{i-1}＋R_i＋１）mod 64とし、表Ｃの第（表Ｂの第A_i要素の値）要素に（ｉ－64）の値を書き込み、表Ｂの第A_i要素にｉの値を書き込む。
	14	ｉ＝527，528，…，589について手順15を繰り返し行い、手順16に進む。
	15	A_i＝（A_{i-1}＋１）mod 64とし、表Ｃの第（表Ｂの第A_i要素の値）要素に（ｉ－64）の値を書き込む。
	16	原画像の第263走査線から第285走査線までを順に送出し、手順17に進む。
	17	表Ｃの第286要素から第525要素までの値を走査線番号とする原画像の走査線を順に送出し、第１フィールドの転送順の指定に進む。

注１　Ｘ mod Ｙは、ＸをＹで割った場合の剰余を示す。
２　R_iは、別図第三号のゲート信号が「111111」の場合において、第ｉ走査線を送出するときの擬似乱数２とマスクパターンのビットごとの論理積をとった値を示し、ゲート信号が「000000」の場合「000000」とする。

別表第三号　走査線転移方式における効果制御

効果制御方式	方式の内容	必要ビット数
色再現	色信号副搬送波の位相の連続性により、色再現を制御する。	2
転移アドレス限定	転移する走査線のアドレスを限定する。	
転移部分限定	画面内で転移を行う部分を限定する。	1

注１　擬似乱数符号系列生成器の初期値のロードは、別表第一号と同じ方法とする。
２　番組情報中の映像効果制御の内２ビットを用いて、色再現及び転移アドレス限定の有無等の４種類の指定を行う。
３　色再現及び転移アドレス限定による効果制御のマスクパターンは、別図第三号のマスクパターン生成の出力とし、色再現及び転移アドレス限定の有無等に応じ次のとおりとする。

色再現及び転移アドレス限定の有無等	マスクパターン					
	最上位ビット					最下位ビット
走査線転移なし	0	0	0	0	0	0
色再現あり、転移アドレスを32走査線おきに限定	1	0	0	0	0	0
色再現あり、転移アドレスの限定なし	1	1	1	1	1	0
色再現なし、転移アドレスの限定なし	1	1	1	1	1	1

４　番組情報中の映像効果制御の内１ビットを用いて、転移部分限定の有無の指定を行う。